

平成20年度

決算報告書

国立大学法人 鳴門教育大学

平成20年度 決算報告書

国立大学法人鳴門教育大学
(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,488	3,488	0	
施設整備費補助金	0	0	0	
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	62	87	25	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	24	24	0	
自己収入	704	693	△ 11	
授業料、入学料及び検定料収入	637	622	△ 15	(注2)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	67	71	4	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	145	163	18	(注4)
長期借入金	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	162	183	21	(注5)
計	4,585	4,638	53	
支出				
業務費	3,248	3,168	△ 80	(注6)
教育研究経費	3,248	3,168	△ 80	
診療経費	0	0	0	
一般管理費	1,106	1,137	31	(注7)
施設整備費	24	24	0	
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	62	87	25	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	145	154	9	(注9)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	4,585	4,570	△ 15	
収入-支出	0	68	68	

○予算と決算の差異について

(注1) 補助金等収入については、主として予算段階では予定していなかった大学改革推進等補助金が交付されたため、予算金額に比して決算金額が25百万円多額となっています。

(注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、在学生数及び入学者数の減少等により、予算額に比して決算金額が15百万円少額となっています。

(注3) 雑収入については、主として資金運用による受取利息の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が4百万円多額となっています。

(注4) 主として予算段階では予定していなかった受託研究及び国以外からの受託事業の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が18百万円多額となっています。

(注5) 予算段階では予定していなかった取崩を行ったため、予算金額に比して決算金額が21百万円多額となっています。

(注6) 業務費については、主として教育研究経費において人件費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が80百万円少額となっています。

(注7) 一般管理費については、主として予算段階では予定していなかった学生募集経費の支出を行ったため、予算金額に比して決算金額が31百万円多額となっています。

(注8) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が25百万円多額となっています。

(注9) (注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が9百万円多額となっています。